



新型コロナウイルス感染症流行中でも

# 赤ちゃんの 健診・予防接種は 継続して受けましょう

健診や予防接種で、赤ちゃんを  
重大な病気から守ることができます。

乳幼児健診  
とは



年齢ごとに起こりやすい病気を  
早めに見つけるためのものです。

予防接種  
について



接種することで赤ちゃんが  
重症化しやすい感染症を予防できます。

## 健診・予防接種についての注意

- 個別健診や予防接種はかかりつけ医に相談して受けましょう。
- 受診の際には、必ず決められた時間に行ってください。
- 集団健診が中止になっているところでも、再開の通知があれば速やかに受診しましょう。やむを得ず健診中止の間でも、心配なことがあれば、かかりつけ医か地域の保健師に相談しましょう。赤ちゃんの発達に関する情報は母子健康手帳や以下のリンクで確認できます。

<https://oshiete-dr.net/pdf/2020kenshin.pdf>

### 感染症対策

- 受診前に発熱や咳などの症状がないことを確認する。
- きょうだいや祖父母などの同伴を避け、なるべく少人数で受診する。
- 成人では手指消毒や手洗い、咳エチケットとしてのマスク着用する。
- 健診や予防接種の会場や医療機関でオムツを替えない。



健診・ワクチンで  
赤ちゃんを  
守ろう!



新型コロナウイルス感染症に関する Q&A

日本小児科学会

[http://www.jpeds.or.jp/modules/activity/index.php?content\\_id=326](http://www.jpeds.or.jp/modules/activity/index.php?content_id=326)